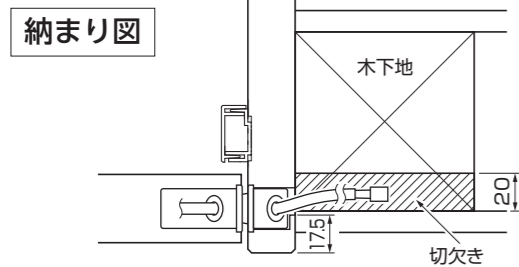




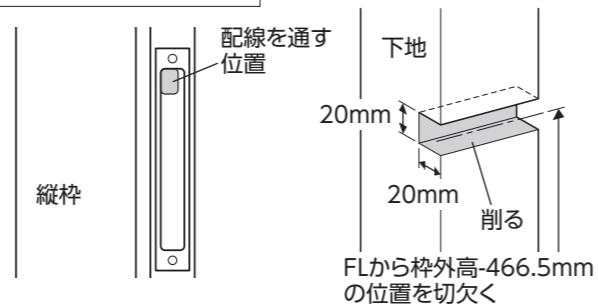
## 4 配線方法の事前確認・準備

### 木下地の場合

配線が通るように、配線を通す位置の下地を切欠いてください。



開口部内側から見た図

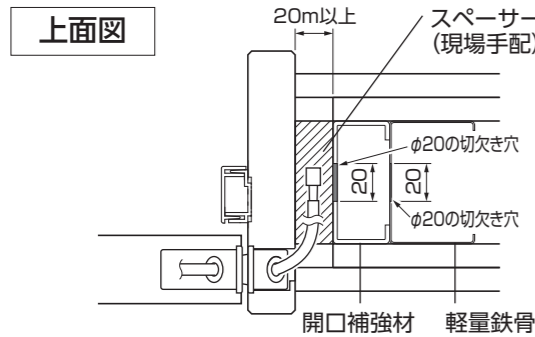


### 軽量鉄骨下地の場合

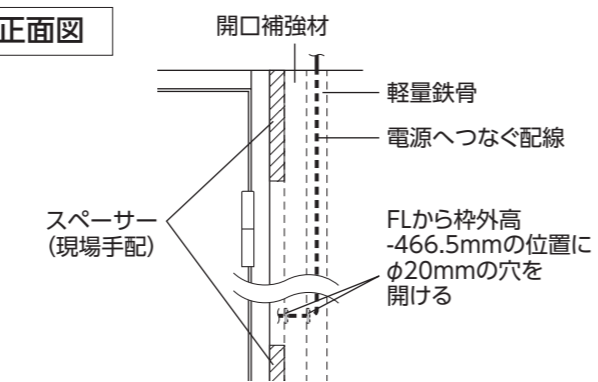
配線経路確保のため、木製枠と軽量鉄骨下地の間に合板などのスペーサー（現場手配）を用いて20mm以上空間を設けてください。

スペーサーを設けても20mm未満の場合、コネクタを納める空間が確保できなくなります。

スペーサーで設けた空間分、下地に届く十分な長さの枠固定用ドリルビスを現場手配してください。



正面図



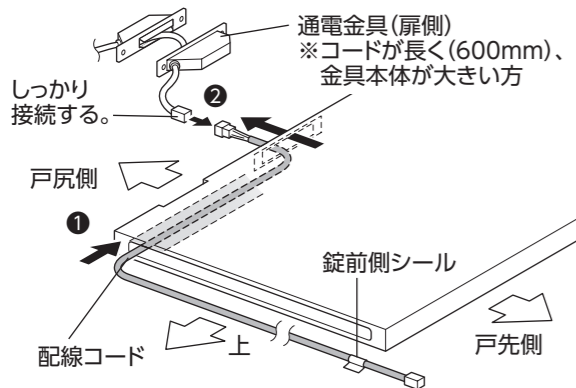
壁への配線の例 (ボード2枚貼りの場合)  
※1枚貼りの場合は外側がボードの位置

## 5 電気錠の取付けと配線

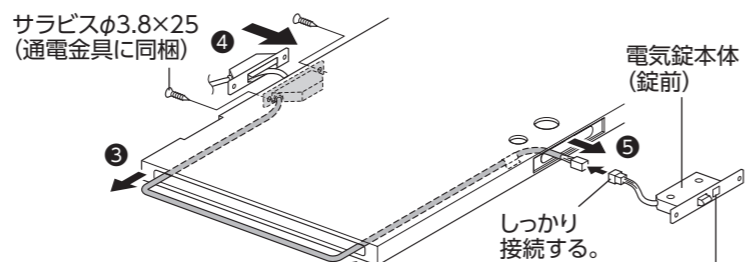
※説明の都合上、図は扉を寝かせた状態で記載しております。

### 1. 配線コードと通電金具・電気錠本体（錠前）の接続

1. 扉を枠へ吊り込んだ後、配線コードを扉上部の穴から通電金具の加工穴へ通し①、通電金具（扉側）のコネクタと接続する。②



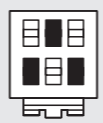
2. 扉上部からコードを引っ張り③、通電金具（扉側）を扉に引き寄せ、ビスで仮固定する。④  
※通電金具の固定方法は通電金具に同梱の説明書を参照してください。



3. 反対側の配線コードと電気錠本体（錠前）のコネクタを接続する。⑤

#### お願い

電気錠の設定が図の様にAUR設定になっているか確認してください。施工時の閉じ込めを防ぐために、非通電時解錠型のAUR設定（詳細は電気錠本体（錠前）に同梱の施工説明書参照）で出荷しています。



「錠前側」と書いていない方を通す。

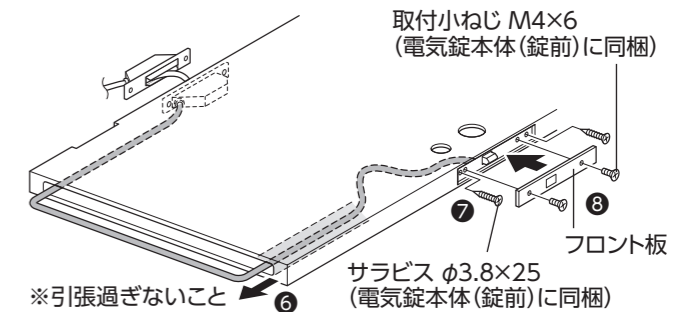
お願い 配線カバー2個は取外して保管してください。配線完了後に再度取付けます。

### 1. 配線コードと通電金具・電気錠本体（錠前）の接続（つづき）

4. 電気錠本体（錠前）のコードがはさまらないように、扉上部から配線コードを引出しながら⑥電気錠本体（錠前）を扉に差し込む。⑦

5. フロント板を取付ける。⑧

※電気錠本体（錠前）およびシリンダー、サムターン、ハンドルの取付方法は電気錠本体（錠前）に同梱の説明書を参照してください。



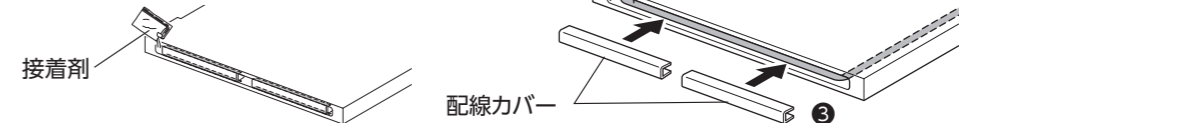
### 2. 配線納めと通電金具の固定

1. 仮固定していた通電金具を取外し、配線コードが扉上部からはみ出ないように配線を引出す。①

2. 通電金具のコードがねじれないように格納する。②

3. 通電金具（扉側）をビスで固定する。  
※通電金具の固定方法は通電金具に付属の説明書を参照してください。

4. 扉上部に配線カバーを取り付けてから、溝に沿って接着剤を塗布してください。③



#### 注意

！ 接着剤が透明になるまで養生してください。

！ 養生後に取外す際は、カッターなどで接着剤に切込みを入れてから配線カバーを取外してください。

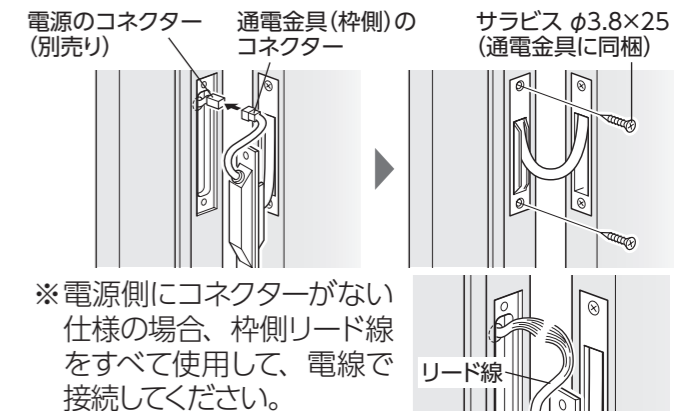
### 3. 通電金具と電源へつなく配線との接続

※まだ通電しないでください。

1. 通電金具（枠側）のコネクタを、あらかじめ壁から持ってきている電源のコネクタ（別売り）と接続する。

2. 通電金具（枠側）をビスで固定する。  
※通電金具の固定方法は通電金具に同梱の説明書を参照してください。

3. ラッチ受けを縦枠に取付ける。  
電気錠本体（錠前）に同梱の施工説明書を参照して取付けてください。

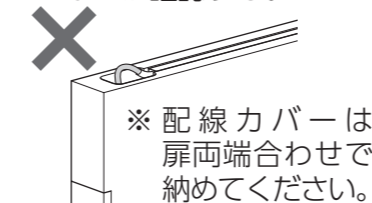


※電源側にコネクタがない仕様の場合、枠側リード線をすべて使用して、電線で接続してください。

### 4. 施工後の確認

※通電する前に確認してください。

1. 扉上部の配線が飛び出していないか確認する。

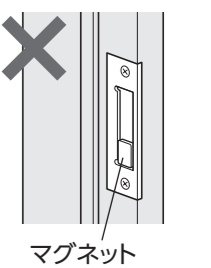


2. 扉の開閉確認をする。  
※防音ドア片開き [G30] の施工説明書を参照してください。

3. 扉を閉めたときにデッドボルトが飛び出るか確認する。飛び出ない場合は以下を確認してください。

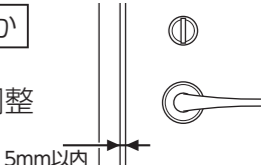
①ストライクのマグネットが上側にあるか

※左開き選択時のみ  
➡下側になっている場合  
電気錠本体（錠前）に同梱の説明書を参照して付替えてください。



②扉の戸先と枠のすき間が5mm以内になっているか

➡なっていない場合  
防音ドア片開き [G30] の施工説明書を参照して調整してください。



上記以外は、電気錠本体（錠前）に同梱のチェックリストに沿って確認してください。

電気の配線・設定・点検に関することは、電気錠本体（錠前）に同梱の施工説明書を参照し、併せてご対応ください。

250926-ON-DA017-SH